

2026年6月
四国経済連合会

「四国地域広域リージョン連携」宣言について

2026年6月5日、四国の官民代表10団体は、「四国地域広域リージョン連携」について宣言しました。

四国地域は、多種多様な地域資源や特性を有する一方で、共通する課題に直面しており、これまでも「四国はひとつ」を合い言葉に、四国4県の官民が連携し、四国遍路の世界遺産登録の推進のほか、四国8の字ネットワークの早期実現や四国の新幹線の事業化に向けて取り組んできました。

こうした状況の下、地域資源や特性を踏まえた持続可能な四国地域を形成していくためには、「四国はひとつ」という広域的な視点で、これまでの取組を一層深化・加速させる必要があります。特に、令和7年1月に国が打ち出した都道府県域を超えた広域連携の新たな枠組みである「広域リージョン連携」は、こうした取組を力強く後押しするものです。

国の「広域リージョン連携推進要綱」等を踏まえ、広域リージョン連携を強力に推進し、四国地域の更なる発展に向けて取り組んでまいります。

（四国地域広域リージョン連携 構成団体）

徳島県知事 後藤田 正純
香川県知事 池田 豊人
愛媛県知事 中村 時広
高知県知事 濱田 省司
四国経済連合会会長 長井 啓介
徳島県商工会議所連合会会長 大島 浩輔
香川県商工会議所連合会会長 綾田 裕次郎
愛媛県商工会議所連合会会頭 三好 賢治
高知県商工会議所連合会会頭 西山 彰一
（一社）四国ツーリズム創造機構代表理事 半井 真司

（四国地域広域リージョン連携 宣言式での集合写真）

